

建設産業委員会 会議録

日 時 令和8年7月15日（水曜日） 午後1時30分～午後2時37分
場 所 議会棟 第2委員会室

出席委員の氏名

委員長 芝田 英範	副委員長 大塚 州章	~~委員 山手 耕~~
委員 河野 巧	委員 広田 精治	委員 武生 博明

欠席委員の氏名

委員 山手 耕

説明のため出席した者の職氏名

都市デザイン課参事監 矢野 健

出席した事務局職員の職氏名

書記 柴田 監

傍聴者

（ な し ）

協議事項

- ・令和8年度行政視察について
-

午後1時30分 開議

○委員長（芝田英範）

ただ今から、建設産業委員会を開催します。

6月26日の建設産業委員会では、政策テーマの選定についてを議題とし、協議を進めた結果、政策テーマにつきましては「持続可能な道の駅のグランドデザインについて」に決定いたしました。

本日は、協議事項に入る前に本年4月より国土交通省から人事交流により、都市デザイン課で勤務されている道の駅大好きな矢野参事監に道の駅について事前研修を受けたいと考えてお

ります。

道の駅は今全国で言ったら1, 231か所あります。

現行の市町村と同じぐらい数がありますし、これが始まったのが34、5年前ぐらい前かな、その当時は、ドライバーの休憩所、トイレ休憩するところとか、観光案内とか、そういう感じでありましたけど、現在はもう大分様相が変わっておりまして、道の駅にわざわざ行こうかという観光施設、こういう形になっており、防災施設も兼ねた地域のコミュニティの場というか、公民館的要素も兼ねており、様態が変わっております。

今日は今後の方向性についてということと、この臼杵市には山と海がありますので、どのような形での道の駅が一番いいのかということまでお聞きをして、我々の政策提言の参考にしていきたいと思いますし、参事監には、この後もいろいろ意見交換をしながら、伺っていききたいと思いますので、今日はひとつよろしく願いいたします。

◎都市デザイン課参事監(矢野 健)

(道の駅の概要と今後の方向性について資料に基づき説明)

○委員長(芝田英範)

ありがとうございます。

何か参事監に質問等があれば伺いたいと思います。

○委員からの意見

・地方自治体が統合されて減っている中で、道の駅の数が1, 200を越している状況、過剰にありすぎるのかなと思っている。その中で、いかに生き残っていくとか、作っていくには、差別化しないといけないのと、どこまでの人たちを呼び込めるかっていう、営業エリアというか、その辺で何か基本となるのはあるのか。

・当初道の駅ができた時はトイレ休憩とか、そういったものに使われる方が多かったんですけども、日に何万台ぐらい通れば、ここに作ってきたとかいう、それが第1次から第3ステージということで、少しずつ変わってきた部分もあるのですか、第1だったら、トイレ休憩も含めて1日1万台こないと計画に乗らないとか、第3ステージなると、台数もそうですけど、利用者、近隣の方が来てくれれば、何とか採算が間に合うかとか、国の方ではそういう基準的なものがあるのか。

・商売って最初からドカーンとお金をかけるんじゃないくて、少しずつ、軌道に乗ってから予算つけながら広くしていくのがいいのかなあとと思っている。

・どちらかに作るにせよ、拡張性がある土地の確保は必要なのか、周りに広大な土地があるようなところを指定して作った方がいいのか。

○委員長(芝田英範)

今日の協議事項というのが視察箇所を皆さん方から、今日挙げていただきたいということでありましたけれど、ありますか。

大塚委員から視察候補というのが挙がってます補足説明をお願いします。

○委員(大塚州章)

この辺どうかということ、矢野参事監に評価いただいたらと思います。

議会の、建設産業が、この道の駅を勉強して、提言がいけるところまでいったらいいなという中で、やっぱり市役所が担う役割と、それから議会の役割というのを分けて考えて、それから、市民やいろんな生産者、業者等が担う役割、これもいろいろあるんだろうなと思いますし、みんなで成功させていくためには、みんなが関わって作らなきゃいけないと思いましたので、みんなのまとめ役を議会がしていったらいいんじゃないかなと、それで市にある情報もいただきながら、提言をしていくと、一緒に作り上げていくということを想像しながら書いたものです。

中によく失敗例をしっかりと勉強して、どういうことで失敗したっていうのも、しっかりと熟知して、後発でやるのだからそこら辺はしっかりとやっていかないといけないというふうなことを考えました。それでいろいろここにつらつら書き抜いていますんで、皆さんご検討いただければというようなことを提案しております。

○委員長(芝田英範)

大塚委員から道の駅の視察の提案がありましたけど、他にありますか。

◎事務局(柴田 監)

(本日欠席の山手議員から事前に送られてきた資料に基づき説明)

◎都市デザイン課参事監(矢野 健)

(道の駅の第3ステージの先行地域として国の支援を受けている10団体の名前とその主な道の駅の説明)

○委員長(芝田英範)

今、国の支援対象駅ということで参事監が示した全国の10か所の道の駅が出ましたけど、その中から決めて良いですか。

今日は、皆さんから視察候補の道の駅を出していただいて、決定まで行ければ一番いいんですけど、そういうわけにはなかなかいかないと思いますので、次回、矢野参事監が示していただいた第3ステージの先行地域の中でもいいと思いますが、もう少し参事監の方から、他の地域も含めて詳しい情報をいただければ、次回決定ができるんじゃないかと思いますので、わがまま言ってすいませんが、次回も情報提供をお願いします。

◎事務局(柴田 監)

(次回の委員会の日程と視察を実施する週について説明)

次回委員会は、7月29日の水曜日 13時30分から

視察は、10月19日の週に決定

○委員長(芝田英範)

それでは次回の委員会は、7月29日の13時30分に開催し、視察候補地を決定をいたしたいと思います。

よろしくお願いします。

以上で建設産業委員会を終わります。

お疲れさまでした。

午後２時３７分 閉会

臼杵市議会委員会条例第３０条第１項の規定により、ここに記録を作成する。

令和８年７月１５日

臼杵市議会

建設産業委員会委員長 芝田 英範